



「機動戦士ガンダム THE ORIGIN」をはじめ、サンライズオリジナルの作品が
いくつもあるスタジオから生み出されています ©創通・サンライズ



東京都杉並区

—— 今回の訪問先 ——

株式会社サンライズ



東京・杉並区の上井草商店街に拠点を置くサンライズ本社ビル

アニメーションの世界観を より身近なエンターテインメントへ



株式会社サンライズのロゴマーク。上半分の赤は太陽を、下半分の青は海を意味し、陽が昇る姿と、同時にSの文字を表しています

株式会社サンライズ(以下、サンライズ)は、本誌5月号で紹介したバンダイナムコグループの一員で、映像音楽プロデュース事業の一翼を担うアニメーション制作会社です。1972年の設立以来、SFロボットアニメを中心に数々のテレビや映画のアニメの大ヒット作を世の中に送り出してきました。

サンライズの強みは、何とんでも独自路線を追求していること。オリジナル

企画にこだわりを持ち、一からIP*(キャラクターなどの知的財産)を成長させる取り組みを続けています。数々の権利関係者の同意が不要なため、リスクはあるものの、思い切ったIP展開が可能となっています。つまり、サンライズは自らが原作者として、自らが決断できる姿勢を貫いているのです。

たとえば、音楽プロモーションビデオからスタートし、当初はシングルが500枚

ほどしか売れなかったという「ラブライブ!」は、雑誌・映像・音楽の連動プロジェクトが波及効果を生み、いまやグループを代表するIPにまでなっています。アニメ作品出演の声優による女性ユニットが2015年の紅白歌合戦に出場したことも大きな話題となりました。

また、誰もが知っているアニメ「機動戦士ガンダム」シリーズも、サンライズのオリジナル作品で、世代や国境を越えて多くの人々に親しまれている作品の一つでもあります。現在、制作部のスタジオでは、「機動戦士ガンダム THE ORIGIN」の最新話に向けて鋭意作

業が進められています。

「機動戦士ガンダム」については、「ガンダム GLOBAL CHALLENGE」も進行中。生誕40周年を迎える2019年に、18mの実物大ガンダムを動かし、一般公開をめざすという壮大な計画です。6階建てのビルに相当する高さの立像を動かすにあたって、専門家も交えて最先端クラスの技術や英知を集めるのはもちろん、エンターテインメント企業として夢と技術を内外に発信することを目的としています。

このようなチャレンジ精神は、制作においては、現行の地上波やブルーレイより

高画質な4K、CDをはるかに超える高音質音源であるハイレゾリューション(以下、ハイレゾ)仕様の作品づくりに取り組んでいることからもうかがえます。その4K、ハイレゾ仕様にも対応した「機動戦士ガンダム サンダーボルト」は、販売スタイルの点でも、まずはネット配信のみでの提供という新しい試みを展開しています。

アニメを映像という枠から解放し、新しい楽しみ方を提案しているサンライズ。アニメファンにとどまらず、国内外の多くの人々にエンターテインメントのすばらしさ、楽しさを伝えていきます。

※ Intellectual Property



「機動戦士ガンダム サンダーボルト」は、高画質映像の追求とともに、BGMにジャズを取り入れるなど、音楽的にも野心的な作品となっています (©創通・サンライズ)



「ラブライブ!」は、東京ドームでのライブイベントを実施するなど、メディアミックス戦略が功を奏し、有力IPに成長しています (©2013プロジェクトラブライブ!)



スタジオで原画・動画スタッフがリアルな映像を追求する一方、作品づくりに遺漏がないよう制作部スタッフが頻りに打ち合わせを重ねます



「ガンダム GLOBAL CHALLENGE」は、世界中からアイデアやプランを募集しながら日本が軸となって推進するグローバルなプロジェクトです (©創通・サンライズ)



私たちの職場周辺はこんなところです!

商店街のシンボルとなっています!



IP事業本部
企画営業部
ライツプロモート課

早川 春菜さん

当社にほど近い西武鉄道・上井草駅の南口でひときわ目につくのが「機動戦士ガンダム」の立像。地元商店街が2,000人以上の署名を集め、杉並区に要望したことをきっかけに、西武鉄道さんの協力も得て、高さ3mのブロンズ製のガンダムモニュメントが設置されました。当社社員としてうれしいかぎり。アニメの町・上井草に足を運ぶ機会があれば、ぜひご覧ください。



(©創通・サンライズ)

拠点DATA

株式会社サンライズ

所在地 東京都杉並区上井草2-44-10

設立 1972年9月

事業内容 テレビアニメーション映画の製作、テレビ劇場画、テレビ特撮映画の製作、劇場用アニメーション映画の製作、テレビ・映画・ビデオ等のアニメーション作品の企画・販売など

<http://www.sunrise-inc.co.jp/>



「作品づくりから販売スタイルまでお客さまの求める映像音楽事業を今後もいっそう追求していきます」



アニメ制作会社に限らず、成長する企業にとって最も重要なことは、常にチャレンジし、活力を失わないようにすることでしょう。営業面では、イベント上映・ブルーレイ販売・有料ネット配信を同時に行うという、従来の商習慣をくつがえす試みも実施してきました。それは、お客さまが欲しいと思ったときにすぐ買えることが営業戦略としても本来あるべき姿だと考えているからです。さらには、将来を見据えて、4K、ハイレゾ仕様のアニメ作品も手がけています。こうした取り組みを通じて、お客さまの求めるアニメ製作とともに、よりクオリティの高いエンターテインメントを提供していきます。



代表取締役社長 宮河 恭夫さん